

3 卒業論文履修要件

卒業予定年度の前年度までに共通科目群及び専門科目群から合計80単位以上を修得していれば卒業論文を履修することができます。

4 卒業の要件

次頁を参照してください。

5 他学部開講科目の履修

総合管理学部の学生は、他学部開講科目の履修願を教務入試課に提出することにより文学部と環境共生学部の開講科目を履修することができます。ただし、原則として演習・実習及び実験は対象外とします。また、修得した単位は10単位を上限とし展開科目群（3～4年次開講）の卒業要件に含めることができます。ただし、教職関連科目（「教育の基礎的理解に関する科目等」及び「各教科の指導法」）は、卒業要件に含まれません。

対象となる科目については、各学部の「履修の手引」等を参照してください。

外国人留学生の特別科目に関する履修の特例について

- ① 外国人留学生は母語を外国語として履修することはできません。履修言語が母語ではなく公用語である場合、その言語の履修上の扱いは学部がその都度決めます。
- ② 外国人留学生が修得した「日本語科目」の8単位までを外国語に振り替えることができます。
- ③ 外国人留学生が修得した日本事情科目の単位のうち2単位までを共通科目群の「その他の単位」※に振り替えることができます。

※ 「その他の単位」については、卒業要件のページ（次頁）を参照してください。

<卒業の要件（令和7年度入学者）>

卒業のためには、4年以上在学し、必修科目及び選択必修科目を含む下表に示す各区分からそれぞれ必要単位数を修得しなければなりません。

区分	分類	分野		必要 単位数	卒業要件単位数		
					必修 単位数	選択必修 単位数	
共通科目群 a	基盤科目	外国語	英語Ⅰ～Ⅵ	b	8	6	—
			英語以外の外国語	c		—	2
			bとc以外の科目 （英語Ⅰ～Ⅵ以外の英語科目）	d		—	
		健康スポーツ科学		e	3	2	1
		情報処理とデータサイエンス		f	6	6	—
		キャリアデザイン		g	2	2	—
		地域理解と リーダー シップ	もやいすと（地域）ジュニア育成 もやいすと（防災）ジュニア育成	h	4	—	2
			新熊本学	i		—	2
			hとi以外の科目	j		—	—
	人間と文化		k	2		—	2
	教養科目	自然と環境		l	2	—	2
		社会と世界		m	2	—	2
		※上記の29単位のほかに2単位			2	—	2
	小計（A）			31	16	15	
専門科目群 ア	総合管理科目		イ	6	6	—	
	基幹科目（共通）		ウ	12	6	6	
	専門科目（専攻別・2年次開講科目）		エ	24	—	24	
	うち所属する専攻から（公共、ビジネス専攻所属学生）			(8)	—	(8)	
	うち所属する専攻から（情報専攻所属学生）			(6)	—	(6)	
	専門科目（専攻別・3年次開講科目）		オ	42	—	42	
	うち所属する専攻から（公共、ビジネス専攻所属学生）			(14)	—	(14)	
	うち所属する専攻から（情報専攻所属学生）			(16)	—	(16)	
	専門演習		カ	11	11	—	
	卒業論文			2	2	—	
	小計（B）			キ	97	25	72
計（A）＋（B）				128	41	87	

『共通科目群』

- a 必修科目16単位、指定された選択必修科目13単位、それ以外に共通科目群の選択科目から2単位（その他の単位：共通科目群aの※部分）の合計31単位以上を修得すること。
- b 英語は「英語Ⅰ」から「英語Ⅵ」の6科目6単位は必修とする。
- c, d b以外の外国語から2単位を選択必修とする。
- e 「健康の科学」は必修とし、「生涯スポーツ実習Ⅰ」「生涯スポーツ実習Ⅱ」から1科目1単位を選択必修とする。
- f 「情報処理入門」「データサイエンス入門」「データサイエンス演習」は必修とする。
- g 「プレゼミナール」「キャリア形成論」は必修とする。
- h 「もやいすと（地域）ジュニア育成」と「もやいすと（防災）ジュニア育成」から1科目2単位を選択必修とする。
- i 新熊本学は4科目8単位から1科目2単位を選択必修とする。
- j 地域理解とリーダーシップのhとi以外の科目を修得した場合は、その他の単位に含むことができる。
- k, l, m 各分野からそれぞれ1科目2単位以上を選択必修とする。

『専門科目群』

- ア 必修科目および選択必修科目を含め97単位以上を修得すること。
- イ 総合管理科目は「総合管理学Ⅰ」「総合管理学Ⅱ」「総合管理学Ⅲ」の3科目6単位を必修する。
- ウ 基幹科目（共通）の中から必修単位を含め12単位以上を修得すること。
- エ 専攻科目（専攻別・2年次開講科目）の中から24単位以上を修得すること。そのうち、所属する専攻から8単位（情報専攻は6単位）以上を必ず修得すること。
- オ 専攻科目（専攻別・3年次開講科目）の中から42単位以上を修得すること。そのうち、所属する専攻から14単位（情報専攻は16単位）以上を必ず修得すること。
- カ 専門演習のうち、「専攻基礎演習」については2年次前期に所属する専攻の「専攻基礎演習」を修得すること。
- キ 専門科目群のうち関連科目（日本史、世界史、地理、地誌および職業指導）は自由科目とし、その単位は卒業要件には含まれない。教職関連科目群科目（P45）の単位も卒業要件に含まれない。